

Akatake Times

明けましておめでとうございます！

今年は酉(とり)年。

酉は、果実が成熟の極限に達した状態を表しているとされます。

我が社においても、これまで努力し積み上げてきたものが成熟に至る、そんな2017年にしていきたいですね。



『今年を表す言葉』

新しい年2017年を迎えて - 良い年にしましょう -



2017年を迎え、まずは皆さんにとって公私ともに良い年になるようにと願うばかりです。社員一人一人が“いい会社にしよう！”という共通した熱い思いを持って、今期の目標に向かっていくことが最も大事であることを再認識しておきたいと思います。

◆今年の干支は「丁酉(ひのととり)」です。取り込む！という言葉にかけて、商売に縁起の良い年だと言われています。また鶏は、夜明けを告げる縁起の良い干支とも。反面、人々のエネルギーを奪い取る面もありますので、最大の努力をして最少の結果を得る一年と心得たほうがいいとも言われています。我が社が今までやってきたように、“真摯にコツコツ”を実践していくことでしょうか。



◆編集局員から今年一年を一字で表してほしいとの依頼がありまして、『挑』にしました。目標に向かって戦いを挑む気構えが大事かと。“意識を変え、やり方を変え、業績を変えよう”、“悲観的に準備をし、楽観的に対処せよ”をいつも念頭に置いて、常に挑戦していきたいと考えています。

◆このところ海外ニュースでは、中国の景気減速・金融不安、トランプノミクス、中・米・露・関係など様々なニュースが入ってきます。先が大変読みにくい時代と言われています。こういう発言をする人もいます・・・2007年のサブプライムショック、1997年のアジア通貨危機、1987年のブラックマンデーを理由に、末尾7の年は金融ショックがあると主張するつもりはないが、最近は何年何らかのショックが起きている。「2017年は何のショックも起きない」と考える方が不自然だと。我々にはどうすることもできないことですが、いつも情報には敏感にしておく必要があるでしょう。

◆国内では、アベノミクスが種々話題に乗り論戦が華やかであります。私どもが関わる粉体機器市場は、関係各社とも相応の仕事量を確保している模様です。今や、あらゆる産業の基盤材料となっている“粉体”は、ファイン化によってますます難しい技術を要求されていきますが、我々が事業としている粉体ハンドリングの分野も市場性はあり、今後も進んでいく方向は間違っていないでしょう。ただし、生き残り、永続的に発展するために商品開発、業務改善、人材教育、財務体質などの強化等が必須であり、社員の英知を結集して取り組んでいかねばなりません。

◆以前にも紹介しましたが、私が所属している沼津ライオンズクラブという奉仕団体がありまして、献眼推進運動(アイバンク)を主たる事業として活動しています。他に、青少年育成、環境保全、献金などがあります。20年ほど前に入会した頃、私は献眼登録にいささか抵抗がありましたが、眼球摘出時の立会や推進運動に携わらる中で献眼の尊さを感じとりました。自分の生涯を終え、献眼することによって眼の不自由な二人の方の眼が見えるようになるという“死して崇高な”奉仕ができることは素晴らしい事と感動を覚えました。すでに、献眼・献体登録をされている人もいますと思いますが、まだの方は是非登録してみたいかですか。登録してもいざ亡くなった時、ご家族が反対するなら、献眼はできません。これは一例ですが、私どもは、世の中にはいろいろな支援を求めている人々が多くいることを念頭に置いてこれからも事業を展開していかねばなりません。



◆12月18日、我が社の元副社長 林恒美さんが逝去されたと報がはいりました。我が社の礎を築いた大功労者です。林恒美さんのことについて触れるのは、別の機会にします。安らかにとご冥福をお祈りします。合掌

- ◆「福沢諭吉の心訓」です。いつの時代でも尊い“一番”ですね。
- 一、世の中で一番楽しく立派な事は、一生涯貫く仕事を持つと云うことです。
 - 一、世の中で一番みじめな事は、人間として教養のないことです。
 - 一、世の中で一番さびしい事は、する仕事がないことです。
 - 一、世の中で一番みにくい事は、他人の生活をうらやむ事です。
 - 一、世の中で一番尊い事は、人のために奉仕し決して恩にきせない事です。
 - 一、世の中で一番美しい事は、すべての物に愛情を持つ事です。
 - 一、世の中で一番悲しい事は、うそをつく事です。

今年一年、くれぐれもご安全に！

代表取締役社長 赤堀 肇紀